

Q：勤務予定がないのに打刻がある勤怠をエラーにできますか？

A：可能です。

スケジュールパターンまたはシフトの出退勤予定が未登録にも関わらず、打刻データがある日を「対応が必要な処理」及び「エラー勤務」に表示させることができます。

設定方法

下記手順で登録してください。

設定「その他」> オプション >

エラー勤務設定「打刻あり / スケジュールなし」：表示する > [登録]

打刻あり / スケジュールなし となるケース

以下の日に打刻データが存在する場合に表示されます。

- 出勤予定・退勤予定が登録されていない
- 割り当てられているスケジュールパターンに、出勤予定・退勤予定が設定されていない※

補足

運用上、スケジュール名のみ登録した空スケジュールを使用される場合は、上記仕様により意図しない勤務日もエラーとして扱われてしまいます。

これを回避するため、上記の※印のケースは、以下の手順でエラー対象外とすることができます。

設定「スケジュール」> パターン設定 > 対象パターンの [編集] >

拡張機能「打刻あり / スケジュールなし」>

『出退勤予定の未入力をエラー勤務にしない』にチェック > [登録]

これにより、当該のパターンに出勤予定・退勤予定が入力されていなかったとしても、エラー勤務として扱わないようになります。

FAQ コンテンツに詳細を記載しております。以下タイトルでご検索ください。

【 勤務予定がないのに打刻がある勤怠をエラーにできますか？ 】